東大阪
発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6900号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル2F
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603
八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893
東大阪・八尾 柏原の地域紙

指導を受けながら真剣に夏野菜カレーシチューを作る子どもたち

給食の人気メニューを作ってみよう！

学校給食料理教室

東大阪市立学校給食センター

東大阪市立学校給食センター（東大阪市弥生町）で7月29日、夏休み中の小学3～6年生とその保護者を対象に、市の学校給食調理員が講師となって学校給食の人気メニュー「夏野菜カレーシチュー」を調理実習する料理教室が開催された。

地場産の身近な食材を使用

この教室は、普段子どもたちが食べている給食を実際に調理実習することで、給食に愛着をもってもらい、また家庭での食事作りにも活かしてもらおうと、東大阪市教育委員会が毎年夏休みに開いている。調理実習では東大阪市産の野菜を数多く使用し、地産地消に関心をもってもらうことも狙い。今回調理実習で使用するじゃがいも、たまねぎなどはJA大阪中河内孔舎衙営農センターの協力により、市内産の農産物となっている。

玉ネギむきも楽しい

手作りルーならではの楽しさを実感

この日午前の部では、17組36人の児童と保護者が学校給食のカレーシチュー作りに挑戦。

講師を務めた東大阪市学校給食調理員は、カレー粉とバター、油、小麦粉を炒めて作るカレールー作りを子どもたちに伝授。子どもたちは、炒めるうちにルーがだんだんとキツネ色に変わっていく様子や、おからのような状態から徐々になめらかになりツヤが出てくる様子を興味深く見ながら、交替でかき混ぜていた。

最後は温度計で鍋のルーの中心温度を測り、食の安全のため90℃以上であることを確認して、完成。試食した参加者らは「おいしい」「まろやか」などと感想を言いあいながら、カレーシチューを口にしていた。

参加者のコメント

お母さんと一緒に参加した東大阪市立成和小学校4年生の古海（ふるみ）伸さん（9）は「料理するのが好きで、今回参加しました。具材がとても多くて、混ぜたりするのが難しかったけれど、とても美味しくできたので、またお母さんと一緒につくりたいと思います」と笑顔で話していた。

関連イベント

同日13時15分～16時15分も同内容の料理教室を実施した。また、8月25日（木）13時～16時には（公財）大阪府学校給食会と合同で「出前パン作り教室」が開催される予定（申し込み受け付け終了）。

第4回世界に羽ばたけ「夢」スピーチコンテスト

応募期限迫る8月31日

第4回世界に羽ばたけ「夢」スピーチコンテストが10月9日14～17時に大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天（東大阪市御厨栄町4―1―10）で開かれる。将来夢があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行う。応募資格は大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年。主催は一般財団法人青少年夢応援隊。東大阪の企業、株式会社サンクレストが協賛している。支援金額は120万円。

1次選考の作文で10人の出場者を決める。作文の締め切り日8月31日が迫っている。公式サイト（http://www.yumeouentai.com）から出場申込書をダウンロードし、必要事項を記入し、「夢」というテーマで作文を書く。400字詰め原稿用紙3枚以内。パソコン、手書きを問わない。応募方法は出場申込書と作文をメールまたは郵送。メールの場合は件名を「スピーチコンテスト応募」とする。メールはinfo@yumeouentai.com、郵送の場合は一般財団法人青少年夢応援隊スピーチコンテスト企画係宛（東大阪市南上小阪12―42）。問い合わせは☎06―6725―0511へ。

今年は八尾レオクラブ（久利夢美人会長）にも協力してもらうことになった。7月9日、八尾レオクラブの例会に一般財団法人青少年夢応援隊理事長の植田実さん（63）と担当者植田レオさん（25）が参加し、「夢」スピーチコンテストについて説明した。例会の最後に一人一人自分の夢を語った。植田理事長は「『夢』スピーチコンテストが末永く続き、1人でも多くの若者の夢が叶えられるのが私の夢です」と熱く語った。

前列左端・植田実理事長、前列右端植田レオさん

参議院議員 退任に当たっての所感

「生涯一庶民」で日本の政治見守る

自由民主党 前 参議院議員 北川イッセイ

自民党大阪府支部連合会の党員・党友の皆様や後援会の方々には、日頃は私の政治活動に対し格別のご支援やご示唆をいただいておりますこと心よりお礼申し上げます。

さて、去る7月には参議院通常選挙が実施され、全国的には自公与党が圧勝、安定過半数を獲得することができました。大阪選挙区にあっても、公認候補が優秀な得票数で当選を果たすことができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と思い感謝です。

私事で恐縮ですが、私自身は昨年「癌」を宣告され、その後数値が回復せず、やむなく出馬を断念、7月25日を以って参議院議員としての任期を終了いたしました。皆様と共に「深い思い」を全うできなかったことについてが私自身誠に残念であり、関係各位に対し衷心よりお詫びを申し上げます。この際は、私の座右の銘でもあります「生涯一庶民」になって、日本の政治を見ていきます。

今回の参議院選挙では、18歳選挙権が採用されました。しかし、投票率は期待した程にはなりませんでした。選挙が民主主義の根幹であり、投票率の低下はその根幹にかかわる大変心配なことです。今回の参議院選挙の投票率の低迷に関していうならば、争点が〝ボケて不明確〟であったと思っています。憲法問題・原発問題・米軍基地問題等の主要課題について、各政党の意思が纏まっていません。経済問題は肝心のTPPが膠着状態で争点になりません。こんなことで投票率が上がるわけがありません。ましてや18歳の多感な若い人たちは投票に行かないでしょう。私は日本の将来を真剣に思うと何としても「人口問題」と「家族の問題」を選挙の争点にするべきと痛切に感じています。

安倍内閣では「限界出生率1・8」人口1億人を維持すると公約しました。野党がこれに対して、何の反応も示していませんが、怠慢だと私は考えます。例えば人口半減しても、国民1人1人のGDPを維持して、生活が豊かになるという考え方もあります。北欧諸国では、すでにその様な方向性が支持されています。

次に「家族の問題」です。いま日本の最大の問題は、育児と介護の問題、保育士と介護士不足がますます深刻になりそうです。新しい教育基本法では「教育の第一義的責任は家庭にある」と謳っています。全くそのとおりで、介護においても同じことが言えます。我が国にあっては、育児や介護の主体は「家族」であって、国や自治体は「家族」をどのようにサポートできるのかということです。「家族」という主体がなくなった「育児や介護」には明日はありません。このような歴史と現実に苛まれた〝生々しい〟テーマが争点にならないと、若い人たちは投票に行ってくれません。自民党貴兄と国民各位におかれましては、若い新生党員を育てるためにご尽力いただきますよう心からお願いを申し上げ、ご挨拶と致します。

クリアファイル・クリアブック オフセット印刷のことなら
有限会社 木須商店
本社工場 〒581-0035 大阪府八尾市西弓削3丁目70番地
TEL 072-949-1147 FAX 072-949-1047
http://www.kisu-sp.com/ E-mail info@kisu-sp.com

東大阪市・前田妙子さんの体験掲載

胸打つ証言77編

「孫たちへの証言」第29集発行 ㈱新風書房

新風書房（大阪市天王寺区）から毎年発行されている「孫たちへの証言」の第29集が8月1日に発行された。77編が掲載され、胸を打つ体験が詰まっている。

前田妙子さん（東大阪市・83）の体験は「思い出したくない、だけど忘れない」のタイトルで掲載。父と兄2人を戦争に取られ、母子で不安をかみ殺しながら武運長久を願い慰問袋を送ったことや、米軍艦載機が低空飛行で飛んできたことなどが書かれている。

今回から内容を「体験編」と「伝承編」に二分する試みがされている。厚生労働省の「伝承者育成事業」を踏まえたもので、戦争の実態を後世に継承する目的だ。福山琢磨代表は「語れる方の年齢から残された時間はあと5～10年でしょう。伝承者の方には、先人の体験をしっかり聞き取り、記録にとどめていくには今をおいてないのだ―との意識を持って臨んでいただきたいと熱望します」と語っている。

B6判278頁、定価1、620円（税込み）。申し込みは新風書房（☎06―6768―4600）へ。

広域

355、000円也 格安で心のこもった葬儀

株式会社秀香

朝倉秀憲社長

葬儀は高くつくというイメージがあるが、格安で心のこもった葬儀をする「町の葬儀屋さん」が誕生した。株式会社秀香（大阪市西淀川区柏里2―7―3―201）だ。代表取締役の朝倉秀憲さん（61）は長年大手葬儀会社に勤めていた。働きながらも、高額な葬儀費用に疑問を持っていた。

昨年退職し、故郷である鹿児島へ帰ったときに、格安で心のこもった葬儀を目の当たりに―。自分がやりたかったことはこれだと思い、大阪に戻って起業した。

経費のかかる自社の会館を持たず、コミュニティ会館や自宅・市内斎場で葬儀を行うことで、コスト削減に成功。一般葬（家族葬から30人まで）の葬儀費用は355、000円（税込み）。寺院謝礼は110、000円（通夜・葬儀・初七日法要含む。宗派関係なく一律）。

問い合わせは、株式会社秀香（☎06―4862―7233）へ。

晴耕雨読

言ってはいけない

初の女性都知事が誕生した。小池百合子氏は組織の後ろ盾もなく291万票を集め当選。ブログやツイッターなどが当たり前になり、組織に縛られたくないという価値観の変化が組織票を食った。「自分はこう思う」「自分さえ良ければいい」という個人主義の浸透を実感した。

個人主義といえども自ずから法を超えた「人の倫」（倫理）というものがある。心ない毒のある一言が大きな結果をもたらす。応援演説における石原慎太郎氏の「大年増の厚化粧の女性」発言はまずかった。語彙の豊富さと表現を生業にする文筆家が女性を侮辱し、ひんしゅくを買った。小池氏は「豊島区は私の地盤」と洒落で切り返す。頭の回転の良さはさすがだ。クールビズの提唱者だけにクールにスマートに東京都を経営するだろう。

もう一つ、気になる発言がある。相模原障害者施設殺傷事件犯人の「障害者はいらない」だ。熟睡中の19人を刺殺するなどは日本人らしからぬ身勝手で自分さえ良ければいい狂気の沙汰。施設の元職員であり、措置入院の前歴があるとは恐ろしい。世の中をよくするために言動の背景や経緯、環境を本気で解明して欲しい。同じことが起こる可能性は否定できないからだ。

米国でも、自爆テロから味方を守って戦死した英雄とされる米兵遺族（パキスタン系米国人大尉、イスラム教徒）をトランプ氏が中傷したという。「イスラム教徒の入国禁止」に対するものであるが「言ってはいけない」はどこの国でも同じだ。次はヒラリーさんだ。

丸川珠代五輪相就任が飛び込んできた。東京五輪は女性2トップで「華のある」大会を期待したい。長老はちょろちょろとしないで静かに見守って欲しい、と言ってはいけないだろうか。

天性のセラピスト

中川直美さん

そばにいるだけで癒される。天性のセラピストが八尾にいる。アンジェ・ルピカの代表、中川直美さん（48）だ。一緒にいると、何でも話したくなる。自分でも気づかなかった感情を吐き出す。吐き出した後は、心のなかで絡まっていた糸が解け、穏やかな心持ちになる。中川さんはそんな不思議な人だ。

昭和42年に東大阪で産声を上げた中川さん。育ったのは八尾。物心ついたころには両親は離婚していた。母は小料理屋を営みながら中川さんと弟を育て上げた。

高校卒業後、中川さんはOLとなる。27歳のときに転職し、建築会社の事務員に。ここでセクハラとパワハラに遭い、苦しむ。

30歳のとき、家を購入した途端に母が倒れた。前にも進めず、後ろにも戻れない状況に陥ったのだ。

40歳のとき、会社を辞めざるを得なくなる。自分は何ができるのかと問いかけた。考えに考えた末に出た答えはセラピスト。カラーセラピーや個人セッションを始めた。

口コミからのスタートだったが、今では引っ張りだこで大忙し。東奔西走している。悩みを解決するのを手伝ったり、夢を実現するための道案内を行ったり、人によってさまざまだ。「セラピーの基本」というテーマで講演することもしばしば。

「その人の個性に合ったブランデングをするのが私の仕事です」とほほえむ中川さん。そのほほえみには人を元気にするパワーがみなぎっている。

アンジェ・ルピカ
代表　中川直美
八尾市山本町1－9－18
TEL090－4034－5539

コンピュータ開発技術者、SEさんを探してます

各種開発言語による開発の仕事を通じ社会貢献をしませんか！
下記へご連絡をお待ちしています。
まずはスキルシートをお送り下さい。
開発場所は大阪中心、東京地域もあります。
いずれもシステム開発発注客先です。

河合システム研究所（代表 河合成一）
〒651－0056
神戸市中央区熊内町3－5－6
TEL・FAX 078-231-2310
E-MAIL：09050443000@docomo.ne.jp

ウエス販売

≪商品紹介≫
～色メリヤスウエス～ （1kg￥350）
～混合ウエス～ （1Kg￥150）
～タオルウエス～ （1kg￥400）
～タオル雑巾～ （1Kg￥600）

☆不用になった中古衣料やタオルから、ウエスに適した原料だけを選別加工し商品として仕上げました。障がいを持つ利用者が手作業で丁寧に裁断し、梱包をしています。地球に優しく、皆様に愛される商品を目指しています。

社会福祉法人ヤンググリーン
障害福祉さぽーとライフグリーン
〒578－0905
東大阪市川田4－4－8
TEL：072－963－4838
FAX：072－963－4855

根川医院

診療科　内科・小児科
住所　〒577－0807 東大阪市菱屋西6－2－28 千日前通り（産業道路沿い）結婚式場ベルクラシック東南すぐ
診察時間　月～土 午前9時～午前12時　月・火・水・金 午後6時～8時
休診日　祝・日・木・土夜
TEL 06－6781－1253
FAX 06－6781－8406

自由民主党
大阪府第十四選挙区支部
八尾市東本町3－6－10 たばこビル3階
TEL 072－990－5244
FAX 072－990－5243

残暑お見舞い申し上げます

世界遺産登録 紀伊山地の霊場と参詣道
吉野大峯奥駈道・吉野山
きす屋 旅館
ステーキハウス大西
日本料理・鍋
洋食
〒639―3115 奈良県吉野郡吉野山403（銅（かね）の鳥居前）
TEL 0746－32－8100 FAX 0746－32－8111 http://www.kisuya.jp

連載 小説

感触 ―⑦―

嶋津 亮太
（八尾市在住の小説家）

テレビが暗視用の赤外線カメラで撮影した映像を流す。白い皮膚に緑色の瞳が光る。その表情は笑っている。神奈川県で起きた障害者を殺傷した犯人が護送車に送られている時のもの。昨日から何度も何度も繰り返し流されている。

犯人は夜中、施設に忍び込み、次々と知的障害者の首をナイフで刺したのだという。19人の死者と多くの重軽傷者を出した。

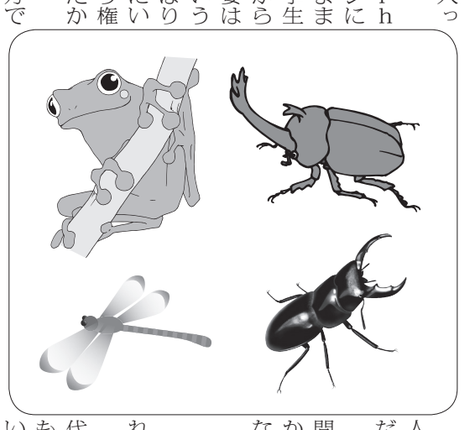
物騒な事件だ。ワイドショーを見ていると、犯人は近所の人にもちゃんと挨拶をするような明るい性格だったのだという。どうしてこんな子が。もっと分かりやすい、暴力団だとか、チンピラのような子だったらまだ分かる気がする。どこにでもいそうな、こんな子が、どうして。

恐怖っていうのは容姿には関係ないんだな。残り物の炒めた獅子唐をつまみながらふと思う。結局は刺せるか、刺せないか。どんな優しい外見でも理性が壊れていたら、頭に描いたことを抑圧なく実行する。恐いのは、驚かされることでも脅されることでもなく、ためらいなく実行できること。

想像力の問題以前に、人を傷つけることに対する嫌悪感はなかったのかしら。もうひとつまみした獅子唐が辛くて口の中が燃えるように熱く、それでも我慢して咀嚼し、飲み込んだ。目尻は微かに涙で濡れていた。

時計を見ると1時を越えていた。夫はとうに食事を済ませ、風呂に入って寝てしまった。

司、遅いわね。iPhoneの液晶、ラインには既読の表示が出たまま返事はない。もう大学生なんだし、男なんだからそんな心配もする必要はないんだけど、こういう事件が起きるとやっぱり不安にはなる。実家にいる間は口うるさく言う権利はある。母親なんだから。



ガチャリ。玄関の方で物音が。ようやく帰ってきたか。これで安心して寝られる。

「おかえり」

リビングの扉が開くと同時に声をかけた。

「あぁ、うん」

「遅かったね。連絡してくれないと」

「塾の先生と飲んでた」

「塾の先生？」

外が暑かったのか、司は汗だくで横から流れる髪は頬にべったりと張り付いていた。頬骨は黒く汚れ、瞳は清々しいほどに光を放っていた。面倒臭そうにわたしの質問は無視したまま鞄を置いて洗面所へ向かった。蛇口から水が流れ、手を洗う音がする。しばらくその音に耳を傾けながら、どこまで何を言っていいものか考えあぐねているとテレビに犯人の姿が映った。

犯人は言った。世界平和のため。その文字が赤く浮き出るようにして表示された。気が付くと司が後ろで同じようにテレビを見ていた。

「遅くなる時は連絡してくれないと」

「ねぇ、どうして人を殺すのが世界平和のためなの？」

「知らないわよ。頭がおかしいのよこの犯人。ご飯は？」

「食べてきた」

「それならそれで連絡してくれないと。こっちも用意したものがあるんだから」

「ねぇ、この犯人、どうして障害者がいなくなると平和になると思ったのかな？」

「知らないわよ。こういう訳の分からない人がいるんだから、ちゃんと連絡してくれないと困るでしょ？」

わたしの言葉が聞こえていないのか、それとも聞いているけれど無視しているだけなのか。司はテレビ画面を瞬きすることを忘れて見つめていた。

「ねぇ、聞いているの？」

「虫と同じと思ってるのか」

「え？」

顔を洗ったばかりの司の前髪からは、その雫がしたたり落ちている。充分にタオルで拭うことなくテレビに食い入る司に呆れた。

「人を殺してこうやって笑ってるなんて、気持ち悪いわ」

「結束バンドで手を縛ったんだ」

犯人は結束バンドで職員の手を縛り犯行に及んだそうだ。

「8人も職員がいてさ、どうしてみんな縛られちゃったんだろうね」

ふと司がつぶやいた。

「あんな細くて、使いにくいバンド、抵抗すれば付けられることもなかったんじゃないかな。大人が8人もいてさ。それが不思議だよ」

ニュースは明日の天気へと移っていった。

「脅されたのよきっと。犯人はナイフを持っていたんだから」

「でもさ、バンドを縛る間に別の人が犯人に立ち向かうべきなんじゃないのかな？」

「そんな勇気出ないわよ」

「勇気？」

「自分が殺されるかもしれないのよ？」

「でも、自分が殺されない代わりに、こいつは何十人もの障害者を殺そうとしていたんだよ？」

わたしは言葉に詰まった。司は続けた。

「この職員たちも障害者ならいいって心のどこかで思ってたんじゃないかな？」

「そんなことあるわけないでしょ」

「でもさ、この犯人、元々ここの施設で働いてたんでしょ？　顔見知りだから侵入した時に言ったと思うんだ。『職員のみんなには手は出しませんから、バンドで縛らせてください』って」

いまだ司の視線の先はテレビに向けられていた。先ほどまでの凄惨な事件とは何の関わり合いも持たない全国の天気がアニメーションで動く映像が流れる。

「ま、俺の想像だけど」

そう言って、自分の部屋に行ってしまった。

わたしは一人になったリビングでしばらくぼんやりと司のために置いておいた料理を眺めていた。後ろでは明るいコマーシャルソングが流れている。

勇気。自分が危険に冒されても誰かを守りたいという勇気はあるのだろうか。司が言ったように、命は不平等なものだという感覚がわたしにもあるのだろうか。

でも、間違っている。自分の欲を満たすために人を殺めるなんて、間違っている。

次号（9月15日付）に続く

感触

大型企画

子どもには家庭のぬくもりが何よりも必要

児童養護施設から里親へ

7月からテレビ朝日で放送されているドラマ「はじめまして、愛しています。」で、特別養子縁組が注目を集めている。尾野真千子と江口洋介が夫婦として共演。結婚10年目の2人の間に子どもがいない。ある日、ボロボロの服を着た幼い男の子が家の庭に侵入。「はじめまして」から始まる。夫婦はこの子を自分たちの子として育てようと決める。大きな波をいくつも乗り越えて「愛しています」に至るというストーリー。

特別養子縁組を行い、本当の家族に

藤田剛士さん 洋子さん 夫妻
（自宅の暖炉の前で）

木津川市に暮らす藤田剛士さん（43）・洋子さん（48）夫妻は、2人目の子どもが欲しくて不妊治療をしたがうまくいかなかった。悩んだ末、2歳半の女の子を引き取り特別養子縁組を行った。

実子とのバランスの取り方が難しく苦労の連続だが6年経った今家族4人揃って海外旅行をするまでに。本当の家族になったのだ。

現在、全国に児童養護施設は約6000カ所あり、そこで約3万人の子どもたちが暮らしている。

そのほか、里親や社会的養護の施設を入れると、約5万人近くなる。虐待を受けた経験のある子どもが多く、約半数を占めている。

次に親の精神疾患や経済的困窮が多い。親の死亡や行方不明が原因の子どもは1割にも満たない。

児童養護施設は、戦前「孤児院」と呼ばれていた。昭和22年に養護施設と改称され、さらに平成9年に今の名称となった。児童養護施設でどんなに手厚く養育されても、自立した大人になることが難しいというデータが近年明らかになった。そのため、児童養護施設から里親へと国の政策が変わりつつある。

しかしながら、日本の里親委託率はまだまだ低い。厚労省の資料によれば、オーストラリア91・5%、アメリカ76・7%、イギリス60・0%、カナダ58・5%、フランス53・0%、日本6・0%。平成12年前後のデータなので少し古いが、今でも現状は大きく変わらない。

7月30日から全国で公開されている映画「めぐりあう日」は養子縁組をテーマにしている。舞台はフランス。主人公のエリザは養子として育ち、産みの母親を探すという内容。

監督・脚本はウニー・ルコントさん（49）。韓国で生まれ、9歳のときフランスの家庭に養子として引き取られた。前作「冬の小鳥」では、韓国の養護施設で暮らす少女が国際養子となるまでを描いた。

人は生まれると、母親の胸に抱かれて育つ。母子一体感が形成され、これが基本的な信頼となり、自分の存在を肯定する気持ちが少しずつ育まれる。この自己肯定感がベースになって家族、友人そして社会へとつながっていく。

親などが養育できない乳児が預けられる乳児院に0～2歳未満児が全国に約3000人いる。どんなに手厚く養育しても、人手が足らないうえに3交代制なので、家庭のような愛着関係を築けない。だから、国は施設から家庭へ子どもたちが暮らす場所を変えようとしている。

実子5人を育てながら7人の里子養育

植村眞一さん 由起子さん 夫妻
（天理教泉河真分教会の前で）

宗教法人なかで里親助けはない」と説いた（「稿本天理教教祖伝逸話篇86」）。

八尾市で1人目の里親は、植村眞一さん（46）だ。妻の由起子さん（47）と天理教泉河真分教会を運営している。昨年3月、里親になったその日に児童相談所から連絡が入り、乳児を引き取ることに。今では、短期を含め7人の里親を養育している。実子5人を育てながら里親として奮闘の毎日だ。

植村さんは「平成27年里親シンポジウム地域集会」で自らの体験を語った。これは、東大阪のふたば里親会（辻本真波代表）と東大阪子ども家庭センター（新里和也所長）が主催する会で、里親を啓発することを目的としている。

東大阪、八尾、柏原で毎年行われており、今年は7月9日に柏原市立市民プラザ（アゼリア柏原6階会議室）で開催された。里親や里子のいる家庭の実子らが自らの体験を生々しく語った。

子どもには家庭のぬくもりが何よりも必要なのだということがよく分かるシンポジウムだった。

平成28年里親シンポジウム地域集会の様子（柏原市立市民プラザで）

NPO法人日本こども支援協会を設立

岩朝耕治さん しのぶさん 夫妻
（思い出の堺筋倶楽部で）

国の動きが遅いので、1人の女性が立ち上がった。岩朝しのぶさん（42）だ。

日本こども支援協会を平成22年5月に設立し、児童養護施設や里親の支援、子育て支援事業を始めた。

4年半後にはNPO法人とし、代表理事に就任。

自らも養育里親となり、女の子を育てている。夫・耕治さん（46）の全面的な協力が何よりも心強い。

岩朝さんは八尾市倫理法人会（高木幸賢会長）の会員でもあり、各地の経営者モーニングセミナーで「不妊治療から里親という選択」と題して講話している。

岩朝さんはチアノーゼで生まれ体が弱く、小学生の頃は入退院を繰り返していた。人一倍プラス思考の強い岩朝さんは、病気に負けることなく、21歳のときにカナダへ留学。

帰国後は起業し女性社長として頭角を現す。倒産一歩手前の危機もあったが、社員との信頼関係がしっかり築かれており、一丸となって乗り越えた。ようやく会社が軌道に乗ったころ、理想の男性と巡り合う。

会社か結婚かと悩んだ末、岩朝さんは後者を選んだ。何かを掴むには何かを手放さなければ、どちらも手からこぼれ落ちてしまう。そこのことをよく分かっている。岩朝さんはきっぱりと会社を去り、結婚生活に入った。

結婚後、子宝に恵まれず、不妊治療に入る。体験した人にしか分からない苦しい治療だ。不妊治療のなかで、里親という選択があることを知った。夫と相談を重ね、不妊治療を止めて里親となる選択をした。

里親研修を受けるうちに、社会的に擁護されている子どもが全国に約5万人もいることに驚く。そして、自分1人の力では追いつかないと考えた。

できるだけ多くの人に知ってもらい、力を合わせてこの問題を解決しなければならないという思いに至り、日本子ども支援協会設立に踏み切った。

35年にわたり里子19人養育

江田治男さん 明子さん 夫妻
（関西黎明キリスト教会の中で）

坂本洋子著「ぶどうの木～10人の〝わが子〟とすごした、里親18年の記録」（幻冬舎）で広く知られるようになったクリスチャン里親の世界。身ぶりは生半可ではない。35年にわたり、実子3人を育てながら里子19人を養育している。現在進行形だ。

東大阪で関西黎明キリスト教会を運営する江田治男さん（67）・明子さん（70）夫妻の献身ぶりは生半可ではない。

今後ますます高齢化する社会において、子どもはまさに国の宝だ。日本の未来を担う子どもたちを自立した人間に育てることは、最重要課題。これは施設ではできない。家庭でしかできないのだ。

このことを知るのが第一歩。次に、自分の周りの人にこの事実を知らせること。さらに、自分ができること（例えば週末里親）から始める。この輪が広がれば、日本は未来の扉を開けることができるだろう。

子どもは国の宝物

寄附禁止のルールを守ってきれいな選挙

お金のかからない、きれいな選挙を実現するため、選挙期間中に限らず、つぎの行為をすることは法律で禁止されています。

○政治家が寄附をすること
○政治家に対して寄附の勧誘・要求をすること
○後援団体が寄附をすること
○政治家が時候のあいさつ状を出すこと
○政治家や後援団体があいさつを目的とする有料広告を出すこと

八尾市選挙管理委員会
八尾市明るい選挙推進協議会

本は著者の分身
記憶は一代、記録は末代
自分史・社史
「著者と編集者が二人三脚で本作り」をモットーに親身になって本作りをします。
お気軽にお電話下さい。
株式会社ドニエプル出版
TEL072-926-5134

祝
Rio 2016 OLYMPICS
㈱東大阪新聞社

動いて歩いて毎日実感!!
グングンウォーク
テーピングスパッツ10分丈
プロのテーピング編みで「ラク感」アップ!
M～L、L～LL 定価6,048円（税込）LL～3L 定価6,459円（税込）
※色は黒とベージュ　※送料別途702円（関西以外810円）
7分丈もあります
（株）東大阪新聞健康事業部　☎072-926-5134

パイロット志望者募集！
短期・格安 学科は大阪で
ウクライナ・フィリピンで訓練
日立航空機㈱大阪が窓口・受付
◎昭和20年8月まで日本の国策会社として「ゼロ戦」のエンジンを製作していた日立航空機（株）が、戦後、平和産業として再生。このたび大阪市中央区南本町に臨場感あふれるフライトシミュレーターＵＳ21Ｄを常設している「えいとアビエーション大阪」と提携して、自家用・営業用航空機のパイロット養成の募集業務を開始しました。募集の実務は（株）東大阪新聞社（小野元裕社長）と（株）河内新聞社（小山博社主）が当たります。
【募集要項】（１）応募資格・高卒以上18歳～60歳まで（２）期間１年～
（３）学費（入学金・授業料）自家用固定翼４２０万円（税別）
タービン＋レシプロコース（ヘリコプター）５９０万円（税別）
【問い合せ・申込先】日立航空機（株）大阪　〒581-0085　大阪府八尾市安中町８－５－40-101
電話・FAX 072-991-3908　小山携帯 090-8213-4712
（株）東大阪新聞社　〒581-0013　大阪府八尾市山本町南６－２－29
電話 072-926-5134　FAX 072-921-6893　小野携帯 080-3854-5101

現代生き方指南

―10―

企業経営者で僧侶の松茂良興真住職の法話を連載

三野郷山 三寶興誠院 住職・阿闍梨　松茂良興真

当院の観世音菩薩様は地面から頭の先まで８ｍ20㎝あります。ぜひ一度お参りにお越し下さい

【布施について】

布施をする人の心が清らかでなければいけない。俺がお前に施してやっているんだというような思いがあっては布施にならない。

また布施をもらう人の心も清らかでないといけない。さらに布施も清らかでないといけない。汚職等によって得たお金を施しても、それは布施にならない。そして僧侶は布施をいただく人ではなく、もらってやる人だ…という解釈から布施は成り立つ。

一般の人たちの中にはお坊さんは肉を食べないと思っている人も多数いるが、信者が布施してくれた肉は食べなければいけない。食べなかったり断ったりすると施した人には布施にならない。そして僧侶は施されたものは全部食べなければならない。これも布施の思想に基づいている。

布施とは決して恵んでやるものでもなければ救ってやるものでもない。もらっていただくもの、受け取ってもらうもの、そういうことから考えてみると笑顔も布施であれば、言葉の布施もある。

故に何が布施になるかを知るためには〝智慧〟が必要である。自分が布施をしていろいろと考え、そして反省していくところにおのずから智慧が湧いてくる。その智慧に支えられてさらに布施を行えば自然に般若が備わってくる。これが〝般若心経〟の教えている修行の構造かと思われる。

【持戒について】

決められた戒律を守ることである。

五戒とは、

不殺生戒…生き物を殺すなかれ。
不妄語戒…嘘をつくなかれ。
不偸盗戒…盗むなかれ。
不邪淫戒…みだらなセックスをするなかれ。
不飲酒戒…酒を飲むなかれ。

十善戒（守らなければならない十の戒めを十善戒と言う）

（身）
不殺生…生き物を殺すなかれ。
不偸盗…盗むなかれ。
不邪淫…男女の道をみだすなかれ。

（口）
不妄語…偽りを言うなかれ。
不綺語…ふざけた言葉を言うなかれ。
不悪口…人をののしったり悪口を言うなかれ。
不両舌…仲たがいさせるようなことを言うなかれ。

（心・意識）
不貪欲…貪るなかれ。
不瞋恚…怒るなかれ。
不邪見…よこしまな見解（考え）をいだくなかれ。

右記同じ戒は同意味のものである。

五戒と十善戒があるが、宗派等によって、また出家、在家によって五戒を重んじる、また十善戒を重んじるとに分かれる。

上記の十の戒は守らなければいけないことだが、時と場合によっては許される場合も多々あると思われる。

ということは、例えば強盗に入られ〝あり金を残らず出せ〟と言われて〝うちにはお金は一円もありません〟と言うと、横にいた子どもが親に向かって〝嘘つき、あそこに隠してあるじゃないか〟と言ったとしたら、その子どもはほめられるか。泥棒に対して嘘をつくのは決して悪いことではない。敵に対して嘘をつくのは当然である。味方をだましてはいけないと思う。

ここで考えなければいけないことは、全てにおいて敵・味方の判断は何が基準になるかである。さすればやはり「般若の智慧」によって当然判断すべきだと思う。

戒はサンスクリット語で〝シーラ〟といって「習慣」「習慣性」という意味である。出家の僧侶などでは戒律は絶対に守らなければならないし、また守ることができるのである。

しかし我々凡夫のように浮世で生活する者においては、絶対に守るということは到底無理なことである。してはいけないということをせざるを得ないこともある。故にしてはいけないということをしない習慣を身につけていこうというのが本来の「戒」の意味であると思う。

出家者＝戒律
在家者＝戒
（罰則規定あり）

やむを得ず破ってしまったときは、その事柄についての反省と自覚が大切である。そして破ってしまったことに対しての後ろめたい気持ちを持たなければいけない。

【忍辱について】

忍辱とは、他人から受ける迷惑をじっと耐え忍ぶという意味である。我々各自は他人に迷惑をかけているというようなことは決して思ってもいないことだが、自分はかけていないと思っていても他人にとっては知らず知らずのうちに迷惑になっていることが十分に考えられる。

例えば自分にとってはよいことであるが、その結果は他人にとっては悪いことになることは世の中では日常茶飯事である。

故に仏教では何事もじっと耐え忍べと教えるのか。いや決してそうではない。例えば公害問題等は忍辱によって解決できない問題である。そして何を忍辱すべきで何を忍辱すべきではない、という判断を下すためには智慧が必要である。その智慧がない限り、私たちの忍辱は単なる泣き寝入りになってしまう。だからこそ、そういう智慧に支えられながら忍辱をしていく必要がある。それが仏教の教える道である。

三野郷山 三寶興誠院
住職　松茂良興真
八尾市福万寺町南６―２―３
☎072-922-3933

※毎月第３日曜午前10時30分からの月例の後に祈願祈祷を行っています。どなた様でもお気軽にお参り下さい。

笑う税理士

４

税理士　上西　知

ガソリンスタンドの不思議

ガソリンスタンドに税金の謎がある。それはガソリンと軽油の違いだ。

両方の領収書を見たことがある人なら気がついているはずだ。ガソリンにはガソリン税がかかる。軽油には軽油引取税がかかる。問題は消費税だ。ガソリンの代金は、ガソリン税も含んだ価格に消費税がかけられているが、軽油の場合、軽油引取税には消費税がかかっていない。どういうことだ？

調べてみるとこういうことだ。税金には「納税義務者」といって誰が納めるかを決めてある。誰が負担するかではなくて、誰が納めるかということだ。例えば、給料をもらうときには源泉所得税が天引きされるが、これは会社が納税義務者になっている。万が一、源泉所得税を天引きしなかった場合、税務調査で指摘されて、会社に納めて下さいと言われる。それは納税義務者が会社だからだ。

そこで軽油引取税だが、納税義務者は購入する人になっている。つまり軽油を入れに行った人だ。軽油を入れた人が払う税金なので、ガソリンスタンドは預かって支払うだけとなるので、預かっているお金には消費税はかからないということだ。

ガソリン税の納税義務者はガソリンスタンドになっている。だから、ガソリンを売ったらガソリン税がかかるので、販売代金にガソリン税を足しておこう！　つまりはガソリンを売るための経費分をガソリンの販売代金にプラスするだけなので、当然消費税がかかる。飲食店で領収書に印紙を貼るからと言って食事代のうち印紙分は消費税がかからないなんてことはない。そういうことだ。

いやいやいや、なんかおかしいでしょ。税金に税金をかけてはダメでしょう。法律の作り方でこんな風になるのはおかしい。結局負担するのはガソリンを入れる人なので公平でないように思うが。

問題はガソリンは国税、軽油は道府県民税というのも気にかかる。調整できないのかな。とりあえずガソリン車に乗るのはやめよう…。

本は心の栄養剤②

ブック・ソムリエ　濵道俊介（ソフィキクヤ店主）

思春期の女の子は謎…

「少女」

湊かなえ著（双葉文庫）

「告白」で本屋大賞を受賞した湊かなえの2作目。ある少女の「遺書」から始まります。主人公は思春期特有のつかみどころのないふたりの少女（女子高生）。「死体が見たい」という同じ目的のために別々の方法で夏休みを過ごします。動機は不純ですがさわやかに物語は進み、このまま終わるのかなと思っていたら最後にどんでん返しが…。作者の思惑にまんまと騙されました。その展開が見事で「あー」と感心。後味はかなり悪いですが、面白い本です。

しかし、最後まで読んでも女子高生の考え方には共感できず、思春期の女の子って分からんなと思っていたら、家族のことも理解していない僕。結局、幼児から大人まで女性は難しいというところに落ち着きました。

詩の窓

陥穽

丁　章（東大阪市在住の詩人）

自民族意識を持たない
日本人社会にどっぷり
浸かっている在日朝鮮人
が自民族意識を持てないまま
皆同じ人間だと唱えながら
日本人のように
しか振る舞えていない
自分の姿に気づかない
はずである

キムタツの知恵袋⑧

大増税時代

理事長が医療法人からお金を受け取る方法

トータルタックスプランニング　木村　達也

下記内容をご覧いただけますでしょうか。

◎会社からお金を非課税で受け取りたい
◎個人資産を早期に構築したい
◎子どもの教育資金等でまとまったお金が欲しい
◎マイホームの資金を準備したい
◎マイカーの資金を準備したい
◎給与、経費以外に、使えるお金が欲しい
◎万一、病気や事故等で働けない状況になってしまった場合に、必要なお金を準備したい
◎会社から借りている使途不明金を返済したい
◎会社に貸しているお金を返済して欲しい
◎先代社長が持っている自社株を買い取るために、お金を準備したい
◎事業承継対策として自社株の評価を下げたい
◎勇退時の退職金が待てない（勇退時期の設定は困難、一生現役）
◎計画的な雑損失を会社で作りたい（現在、会社で加入している生命保険を解約した場合に発生する雑収入対策など）
◎現在、会社で加入している生命保険の解約返戻金を、社長の財布に移したい
◎会社の資産（お金）で相続発生時の納税資金を子どもに準備したい
◎会社の資産（お金）を子どもや孫に移転したいなど

これらは、社長の特権であり、節税効果が抜群の「一時所得制度」を有効に利用することで解決できます。

※情報提供に要する時間は30分程度です。お気軽にお申し付けください。

携帯電話　080-3135-6252
携帯メールアドレス　doronjyohime@ezweb.ne.jp

キムタツの知恵袋⑨は10月15日付に掲載

ドクター、寄り道世界一周⑩

1ドル360円時代

久志本　東

アフリカ編

ルアンガバレー動物保護区

次に行ったのがルアンガバレー動物保護区です。南北の二ヵ所に分かれていて、僕は南部に行ってきました。これも飛行機で行きます。とても大きな公園で、四国ぐらいの面積があるとのことでした。他の有名な保護区に比べると観光地化されていないので、日本人にはあまり馴染みがないかもしれません。泊まったロッジの前には水草が茂る大きな池があって、そこでもカバが水浴びをしていました。

夕食の後、バーのカウンターでビールを飲んでいると、隣に白人の男性が座りました。彼はイギリス人で、アフリカには永く住んでいて、あちこちを探検したと話していました。そしておもむろに取り出したのは「White Impala」という本で、彼が書いたといいます。近々日本語訳を出す予定だということで、記念に一冊買ってサインをしてもらいました。

後で調べてみると彼は有名な探険家で、ザンビアのサファリを数多く開発した人だということでした。

次の日も銃を持ったガードマンに守られながら、ライオンを探して早朝からウロウロしました。インパラをはじめシマウマやキリン、ガゼル、その他の草食動物はたくさんいましたが、ライオンはなかなかいません。辛うじて見つけたのは数匹のメスライオンでしたが、すぐにブッシュの中に入ってしまいました。他の肉食獣では用心深いハイエナがいます。ハイエナよりやや小型の肉食獣でワイルド・ドッグといわれるリカオンは小さい群を成し、我々のジープにまで平気で近寄ってきました。そのふてぶてしい態度は、小さい体であるにもかかわらず何か不気味な雰囲気をただよわせていました。

実際、かなり獰猛でライオンも近寄らないそうです。そして頭が良く、頭脳的なチームプレイで狩りをするのだといいます。

大きなもので見ごたえのあるのはバッファローでした。水辺の近くを通ったとき、突然地面から大きなバッファローが一頭、ジープの真横に飛び出してきました。地面に空いた穴に入って、砂浴びでもしていたのでしょうか。突然現れたので、本当に驚きました。また数頭のバッファローがいたので追いかけてブッシュを回りこんだところをさらに行くと、バッファローの大群の中に突っ込んでしまいました。数頭がジープに体当たりしてきて大きな衝撃がありましたが、倒れはしませんでした。しかし僕はジープの屋根の上に乗っていたので、バッファローの体当たりを受けるたびに大きく振られて、今にも落ちてしまいそうです。辛うじて踏みとどまりましたが、もし落ちていたら踏み潰されていたでしょう。

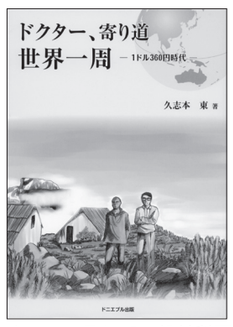
その後が圧巻でした。見渡すかぎりバッファローの群れで地面がおおわれていました。その群が一斉に動き出し、もうもうと砂煙を上げて地平線の彼方まで走って行く光景は壮観でした。あの衝撃と巨大な群の後姿を体で感じた光景が、今も目の中に浮かんできます。

象もあちこちで見ました。親子でいるので近づいて行ったところ、母親が鼻を大きく振り上げて「ブオー！」とすごい音を立てたときは肝をつぶしました。襲われるかと思いましたが、案内人が言うには、「あれは警告だから心配要らない」

本気で攻撃するときは、突然襲ってくるそうです。とくに子供を連れているときは要注意だと言われました。

イラスト　久志本雅子

（つづく）



久志本　東著
ドクター、寄り道世界一周
1ドル360円時代
ドニエプル出版

大学を卒業しインターン、そして一般外科研修の後ザンビア共和国の診療所へ赴任。１ドル360円の超円安の中、持ち出し限度額の２万円を持って日本を飛び立つ。その後、アフリカ、ヨーロッパ、アメリカを放浪して大阪万博に沸く日本に帰国。70歳を記念して寄った先々でのエピソードを綴り、上梓。イラストは久志本雅子。
Ａ５判188頁並製本、定価：本体1620円（税込み）
ドクターがつまみ食いしたユーラシアの古代史㊤
ドクターがつまみ食いしたユーラシアの古代史㊥
各Ａ５判並製本、定価：本体1620円（税込み）
（引き続き㊦発行予定）

災害時対応の「人引車（じんびきしゃ）」
大好評につき受注後約20日で納品します

パイプイス人引車 26,500円（税別）

日常は室内で使用、緊急時は避難用に使用

室内外兼用人引車 77,500円（税別）

一般社団法人災害避難研究所
マツモラ産業株式会社　共同開発

監　修（一社）災害避難研究所
企画開発　大興産業株式会社
製　造　マツモラ産業株式会社
ＴＥＬ　072-925-3450

大阪の元気！ものづくり企業

八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南６－２－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

子どものころから木に触れることが大切

上西木材㈱ 会長 上西 紀博さん

「子育て施設木のぬくもり推進事業」を大阪府環境農林水産部が進めている。幼稚園、保育所、認定こども園等の子育て施設を対象にしたもの。

子どもの成育環境の充実を図るとともに、子どものうちから木材に接することで、その良さを体感し、森林の大切さや木材に対する理解を深めることを目的としている。

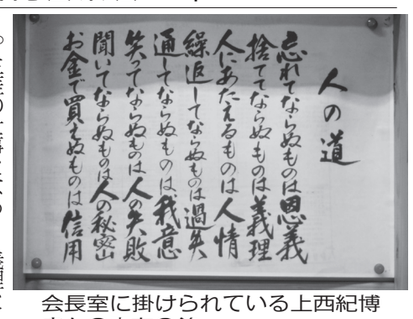
八尾市内で半世紀以上にわたり木材販売業を営む上西木材株式会社が、この事業に取り組むべく準備を進めている。

創業者で会長の上西紀博さん（75）は、奈良県宇陀郡御杖村の出身。昭和15年、5人兄弟の3男として生を受けた。

桃俣小学校在学中に奈良県学校植林コンクールで第1位に輝く。生涯の仕事となる木材との縁がこのことからも窺える。

御杖西中学校を卒業すると、大阪市内へ出て、木材販売業を営む吉貫商店へ丁稚奉公に入る。10年間働きに働き、24歳のときに独立を果たした。

「木口スリット」を持つ上西紀博さん（会長室で）



会長室に掛けられている上西紀博さんの座右の銘

義理と人情を大切にし、仕事に専念した。多くの人から信頼されるようになり、仕事が順調に増えた。しかながら、有頂天になることなくひたすら愚直を通す。

平成20年、長男の上西博一さんに社長の席を譲ったが、今でも新しいことに挑戦し続けている。

木の香りで部屋を癒し空間にする「木口スリット」を使った住宅を建て販売を始めている。出来たばかりの家に入ると、木の香りに包まれてうっとりとする。

「子どもは、木に触れることが大切です。心が落ち着き、健康を保つことができます。木の家に引っ越して、アトピーがよくなった子どもも少なくありません」

上西さんは戎顔で話していた。

上西木材株式会社
会長　上西紀博
社長　上西博一
八尾市跡部北の町 1-2-14
TEL 072-992-0125

大乗果実物語

第3回　顕証寺

寺内町の中心に悠然と構える本堂。

その風格は溶々たる時の流れを感じさせる。同時に、境内からは子どもたちの遊ぶ声。

「常に門は開放しているんですよ」

住職の近松照俊さん（66）は話す。

「お寺は門を開いていなければならない。これは『お坊さんの心を開きなさい』と言っていることと同じです」

お坊さんの心が開かなければ、街の人、子どもたちはお寺に入ってこない。

顕証寺は浄土真宗本願寺派の寺院。久宝寺御坊、河内一円の心として親しまれている。

本願寺中興の祖として知られる蓮如上人が1470年（文明2年）創建した。歴代の住持は浄土真宗の開祖、親鸞上人の末裔である。いわばこの場所では親鸞上人と蓮如上人が時を超えて存在するのだ。激動の時代の流れに移ろうことなく、教えと共にその血脈を受け継いできた。

「私たちは一番大事なことを伝えていかねばならない。その使命があるのです」

そのためには地域の中にお坊さんが入って一緒になって考え、動かねばならないと話す。

近松さんは福祉委員の活動の他、お堂での音楽ライブや講演会などを積極的に取り組んできた。そして今は教育にも力を入れている。

中野瑞樹さんは今年5月に熊本へ災害支援のために和歌山から500kgもの温州みかんを運んだ。災害時は電気やガスが止まり、水さえも十分に飲めない状況がある。非常食のカップ麺やおにぎりだけの生活ではどうしても塩分過多に。その上衛生も悪い。病気が蔓延するのも当然である。そういった時に果実は最適なのだと中野さんは言う。

果実を運んだときの被災地の人びとの明るくなった表情。果物の放つ香りだけで涙を流す人も少なくなかったと真摯な表情で話す。

「果物の香りが心を癒し、怒りや不安を取り除いてくれるのでかねばならないと話す」

「お香と近しいものがありますね。極楽浄土のご荘厳には3つの要素が必要です。光、音、そして香り」

「果物はなぜ色を鮮やかにしたり、香りがよくなったりするのか分かりますか？」

「…それは子孫繁栄のためですか？」

「そうなんです。自らの体を食べてもらうことで動物たちに種を運んでもらう。動物たちとの共栄共存の生き方を見出したんです」

近松さんは中野さんの話から果物が救いとよく似ていると話した。自分の命の行方、何のために生まれてきたのかを説く仏教に近いと。それはお互いが喜び合い、支え合うこと。果物が動物にするように、人が人へその心を持って接することができればどれほど素晴らしいだろう。

平生業生（いぜいごうしょう）。「生きている今、救われる」そういった親鸞上人の教え。

530年前、顕証寺を中心に久宝寺一帯では「お逮夜」といって出店とお参りの習慣があった。今は事情により出店は廃止され、お参りのみが残っている。

「逮夜」とは忌日の前日のこと。逮夜の次の日は命日、つまり逮夜は生きている最後の日。

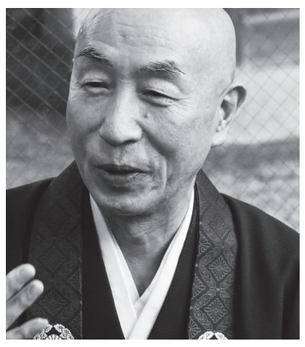
「河内では生きている間に法を聞くことが一番大切なのです。逮夜参りをするのはそのためです」

お逮夜と果実、2つの共通点は今その瞬間に命を活かすこと。

共栄共存、地域を活性するためにはもう一度お逮夜の出店を復活させたいと近松さんは話す。

果物の心は一度閉ざされた門戸を再び開く助けになるかもしれない。

（嶋津亮太）


近松照俊住職

顕証寺
〒581－0072　八尾市久宝寺4－4－3
☎072－993－1144

中野瑞樹　フルーツ研究家。元東京大学工学部教員。2009年より自らの研究のため、フルーツだけの食生活を開始する。八尾市在住、39歳。

各国からの学生座禅、河内音頭を体験

各国からの学生たちは初めての座禅に緊張気味

ライオンズクラブ335－B地区12R 第35回日本国際ユース歓迎イベント

ライオンズクラブ335-B地区12Rの第35回日本国際ユース歓迎イベントが7月23日に行われた。

日本の伝統文化での歓迎と体験という取り組みのもと、午前中は大覚山法蔵寺（八尾市郡川6-3）で座禅体験が行われた。住職で八尾ライオンズクラブ会長の有澤博道さん（66）が平易な言葉を使って座ることの意味を説いた後、各国からの学生約30人が座禅を体験した。警策の音が鳴る度に驚きのどよめきが堂内に響いた。

夜は八尾グランドホテル（八尾市八尾木北5-101）で河内音頭を体験した。

久宝寺御坊顕証寺を国の重要文化財へ

顕証寺は八尾市久宝寺、その寺内町の中心に鎮座する浄土真宗本願寺派の寺院だ。久宝寺御坊といって河内一円の心として500年以上の歴史を持つ。

その由緒ある寺院で、今年の9月25日、オクトバーフェストが開催される。オクトバーフェストとはドイツで行われるビール祭り。9月の半ばから10月上旬に開かれる。最近では全世界で、季節に関係なくビールを楽しむ祭典として開催されるようになった。

会場の顕証寺では世界のビールが並ぶ他、地域の飲食店が出店する（18時以降）。リーズナブルな価格で音楽家による生の演奏に触れる機会を作りたいというオーナーの思いから始まった。アーティストの質の高さとステージとの距離感やカフェの雰囲気もあり、毎回大盛況のイベント。

Moon Cafeで行われる絆LIVEのオクトバーフェストが決まった。その昔、「お逮夜」といって顕証寺を中心に久宝寺と八尾を繋ぐ道路には数々の出店が賑わっていた。辺りは活気に溢れ、地域の人はもちろんのこと、市外からもたくさんの人が

オクトバーフェスト 絆 LIVE in 久宝寺御坊顕証寺

お逮夜参りをしたという。高度経済成長によって道路が整理され、自動車を広めるためにお逮夜の出店は撤去された。同時に500年以上続いた文化が遮断されてしまった。今こそ文化を取り戻したい。当時のままではなく、時代と合った形に姿を変えて活気を取り戻す。

その運動の先駆けとして今回のオクトバーフェストを開催する。

昼は太極拳やヨガのワークショップ、アイシングクッキー体験、生演奏による朗読会が行われる。夜はジャズやクラシック、ラップなど多ジャンルの音楽演奏に加え、太極拳世界チャンピオンによる演舞が行われる。

差し当たり今回のイベント、1口2,000円（記念品贈呈）から協賛を募集している。質問や興味のある人は問い合わせ先（Moon Cafe）へ。

地域の人が集まって、街に活気を取り戻す。当時のお逮夜を彷彿させるイベントが次々と顕証寺や歴史深い寺内町で行われることを期待する。今回のオクトバーフェストで久宝寺御坊顕証寺が国の重要文化財へ指定される第一歩になればいい。

《問い合わせ先》
Moon Cafe
☎072－924－3515（担当：上垣・橋本）

新旧3役のバッチ交換

八尾ライオンズクラブ 第1351回例会で

八尾ライオンズクラブの第1351回例会が7月12日に八尾商工会議所（八尾市清水町1）で開かれた。本年度初めての例会ということで、新旧3役のバッチ交換などが行われた。

前3役は坂上耕造会長（67）、前畔正義幹事（59）、松見昇会計（65）。

「伝統と改革そしてWe Serve」を会長テーマにして活動してきた。

新3役は有澤博道会長（66）、森川博幹事（68）、稲垣俊彦会計（55）。

有澤会長は大覚山宝蔵寺の住職であるため、本年度の会長テーマは「大衆一如でWe Serve」。

大衆一如は禅用語で「同じくする者は、行ずること全てにおいて、ひとつになるよう心掛けなさい」。他人に愚痴を言わず、共に理解し励まし合う姿勢を大事にする。大衆の元々の意味は、慈悲の心を共に持ち合い励まし合う我々の姿を意味する。

基本方針は、①各委員会の活性化、②各種事業の見直し・刷新、③3・11を忘れない、④会員増強は奉仕の基本。八尾ライオンズクラブへの問い合わせは、☎072－922－3767へ。

左から松見昇前会計、前畔正義前幹事、坂上耕造前会長、有澤博道新会長、森川博新幹事、稲垣俊彦新会計

八尾市立リサイクルセンター学習プラザ「めぐる」の催し

◎ゆずります・ゆずってくださいコーナー毎日開催中！
【午前９時～午後５時】

◎環境講座【午前10時～正午】（定員20人：申込順）
親子参加可

・8月20日（土）　河内木綿のすべて
（講師：平野和美さん／河内木綿藍染保存会）
内容：河内木綿学習、綿繰り、糸紡ぎ、コースター作り体験
・8月27日（土）　八尾の川を観る
（講師：美濃原弥恵さん／アクアフレンズ）
内容：楠根川の現地調査、水質比較、顕微鏡で川の生物観察
・持ち物：水筒、タオル、（材料費、教材費、保険代金：500円）
※小学生以下無料
☆申し込み　お電話・ご来館にて

◎「手作り品」フリーマーケット開催
・8月21日（日）午後1時30分～午後3時30分
手作りの雑貨、鞄、アクセサリー、おもちゃなど。

◎「めぐる」フリーマーケット開催
・8月28日（日）午後1時30分～午後3時30分
家庭用品、赤ちゃん子ども用品、おもちゃ・衣類など。

◎めぐる祭り開催！　展示作品募集
・展示期間：9月17日～9月25日
・募集作品：環境写真、リサイクル作品
・表彰：9月25日午後2時表彰式（金賞・銀賞・銅賞）
☆作品申し込み　お電話の上、ご来館にて作品搬入（9月8日まで）

お申し込み・お問い合わせ
八尾市立リサイクルセンター学習プラザ「めぐる」
〒581-0026 八尾市曙町2-11
☎072-994-0564【月曜休館】

第66回社会を明るくする運動

法務省主唱の社会を明るくする運動が今年で66回目を迎えた。犯罪者予防更生法の施行日（昭和24年7月1日）にちなんで、毎年7月を強化月間として啓発・周知を図っている。

八尾市では初日の7月1日に幼稚園、小学校、中学校の校門前に保護司や更生保護女性会のメンバーらが立ち、登校する生徒に「おはようございます」と声をかけた。

元気いっぱいに「おはようございます」と応える生徒。はにかんで「おはようございます」と小さな声で応える生徒。十人十色。

曙川南中学校（八尾市大字八尾木167）の校門前には田中誠太八尾市長も立ち、声かけを行った。市長から声をかけられて、緊張する生徒も多かった。

なお、7月29日はアリオ八尾のレッドコート（八尾市光町2）で記念イベントが開かれた。今年は大阪府警察本部音楽隊が登壇し、会場は盛り上がった。

迫力ある演奏をする大阪府警察本部音楽隊

幼稚園、小学校、中学校の校門前で「おはようございます」

曙川南中学校の校門前で声かけする田中誠太八尾市長

連載小説 ウクライナを歩く――61

小野元裕

モナリザはプーチン？

マイダン（中央広場）にある本屋を気に入っている。広くて、あらゆるジャンルの本や雑誌が揃えられている。

今の自分にとって必要な本を探しながら各コーナーをゆっくり歩く。プーチンのコーナーが設けられてある。数ある中で、びっくりするような特集をしている雑誌を見つけた。「プーチンは不老不死」と表紙に大きく書かれてある。

ページをめくると、非科学的な記事と写真で埋め尽くされている。1920年に撮影されたプーチンそっくりの兵士の写真、1941年に撮影されたプーチンそっくりの飛行士の写真。確かに似ている。

モナリザはプーチンを描いたものだという記述には笑いが込み上げてきた。

ほかにも、歴史上の人物の写真や絵画がページをめくってもめくっても出てきた。よくもこれだけプーチンそっくり写真や絵画を集めたものだ。

最後には動物の写真まで出てきて、笑わせてくれる。

締めくくりは「プーチンは永遠に生きる吸血鬼だった」。ここまでくると、何でもありだ。

顔を上げると、青年実業家アルトゥールが立ってた。

「やあ、元気かい。久しぶりだな」

声をかけると、アルトゥールは驚いた表情で握手を求めてきた。

「こんなところでばったり会うなんて、嬉しいな」

硬い握手をし、アルトゥールに聞いた。

「この本屋へはよく来るのかい」

「いや、時々だよ。今、ドネツクへ行く準備をしているんだ」

「大丈夫なのかい」

「これからますます戦争が大きくなるよ。包帯など、足りない物資を我々で持っていくんだ。1カ月ほどの逗留になりそうなので、本も持っていこうと思い寄ったんだ」

「十分気をつけるんだよ」

アルトゥールは大きく息を吸って「ありがとう」と言った。

楽しい仕事が見つかります！
障がい者専用求人　未経験大歓迎！
月給モデル　90,527円（4.5時間／日、1ヶ月23日で皆勤手当含）
①裁　断
生地の地の目を整える作業により、製品化後の変化や縮み等を最小限に抑えます。
1着1着、サイズ・デザイン・動き等を考慮し裁断します。
②縫　製
一切、直線や平面のない人体に平面の記事を添わせるには、アイロンワークと立体を生み出す縫製が重要です。この技術こそが長年の修練の賜物であり、我々が継承したいものなのです。
③仕上げ
この時点までは、出来上がった服は言うなれば化粧前。最後の仕上げプレスによって服は命を吹き込まれ、人に寄り添うパートナーとなります。
NPO法人 テイラーズ・ギルド
電話　072-943-1647（担当／森川）
八尾市久宝寺 4-4-30

元気になれ！
ヘム鉄ゼリー
1粒にほうれん草30株分、プルーン300粒分の鉄分補給！
黒粒ヘム鉄ゼリーは、ヘム鉄と、瞳に優しいアントシアニン色素、ビフィズス菌の栄養になる（善玉菌を増殖させる）オリゴ糖、そして、スギナ・ヨモギなどをバランスよく含有したゼリーです。
430g（50粒）
￥4,104（税込）
（有）ライヴグリーン
TEL 072-923-5517

本場八尾の河内音頭取りによる音頭の競演・響演!!
河内音頭やおフェスタ
八尾の伝統文化“河内音頭。。ご当地で活躍する音頭とりさんの音頭を、音響の整ったプリズムホールでじっくり聴いて、河内音頭の世界を楽しんでください！
当日は、“八尾のこども音頭大使。の音頭もあります。
音頭大使の音頭にあわせて演奏と踊りも子どもたちです。ご期待ください。
■出演者と演目（出演順）
★八尾のこども音頭大使「八尾百選景」より　★橋家栄枝朗「河内十人斬り裏話」
★椿秀水「神崎東下り」　★鳴門家寿美若「初代桂春団治　道頓堀情話」
★西ひとみ「河内十人斬り」　★久乃家勝春「相撲仁義」　★信貴一若「小桜千太郎」
2016(平成28)年8月21日(日)
13：00開演(12：30開場)※16:30終演予定
八尾プリズムホール　大ホール
■料金
入場無料
■お問い合わせ
プリズムホールチケットカウンター
TEL　072-924-9999
※演奏中の写真撮影（フラッシュ不可）・ビデオ撮影は可能ですが、他のお客様の鑑賞や移動の妨げになる撮影はご遠慮願います。
※荷物での座席取りはご遠慮いただいております。
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求めお問い合わせ
プリズムホールチケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット　http://prismhall.jp/

第４回世界に羽ばたけ『夢』スピーチコンテスト
支援金額：120万円
【本選開催日時】平成28年10月9日(日) 14時～17時
本選開催場所：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
住所：大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
主催：一般財団法人青少年夢応援隊
協賛：株式会社サンクレスト
後援：大阪府、東大阪市
公式サイト：http://yumeouentai.com
【開催趣旨】
将来の夢や目標があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行い、受賞者を選定、支援金権利を授与いたします。
【応募資格】
大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年（1991年4月2日～2001年4月1日生まれの方）
【出場者一次選定】
作文を基にスピーチコンテスト本選出場者10名を選考いたします。
①公式サイトより『出場申込書』をダウンロードし、必要事項を記入
②「夢」というテーマで作文を書いていただきます。
また、受賞した際の支援金の使途も記載ください。
※原稿用紙（400字詰め）にて3枚まで
※手書き、パソコン等問わない
③応募方法：「出場申込書」と「原稿」を併せてメール又は郵便でお送りください。
※「出場申込書」と「原稿」はHPよりダウンロードしてください。
※メールを送る際の件名は「スピーチコンテスト応募」としてください。
④送り先：郵送の場合　宛先：大阪府東大阪市南上小阪12-42
一般財団法人青少年夢応援隊　スピーチコンテスト企画係宛
メールの場合　info@yumeouentai.com
問い合わせ☎06-6725-0511
⑤原稿締切：平成28年8月31日（水）必着
東大阪の企業　株式会社サンクレストが応援しています